文化交流創成コーディネーターIntercultural Coordinator 資格認定制度
短期集中セミナー修了報告書

＊ この報告書は、短期集中セミナーの参加者がセミナー終了後に提出するものです。
短期集中セミナーは、セミナー受講（フィールドワーク・グループ発表）とこの報告書（個人のレポート）の 2 つの観点から学習成果を確認します。
セミナー受講後、2026 年 10 月 5 日までに ICCO 運営事務局あてに提出してください。

＜表紙＞（下欄の下線部分全てに記入してください）

提出日：＿＿＿＿年＿＿月＿＿日
1.大学名：＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿
2.学部学科（研究科専攻）名：
＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿
3.大学住所：＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿
4.セミナー受講者・氏名：＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿
5.同上・学籍番号：＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿
6.同上・提出時点の学年：＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿
7.同上・住所：＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿
8.同上・メールアドレス：＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿
9.短期集中セミナー課題報告と参加総括：
（1）短期集中セミナーの班：＿＿＿
（2）班のプレゼンテ―ションのタイトル：＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿

（3）あなたの修了報告書のタイトル：＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿

＊セミナー時に、本報告書の書き方の指導があります。
セミナー終了後、短期集中セミナーで取り組んだ報告のまとめ（プレゼンテーションでの質疑や審査員からのコメント等を参考に、さらに内容を改善してください）と、本セミナーに参加して文化交流創成コーディネーターとしての実践に向けて学んだことについて取りまとめた修了報告書を作成して、決められた期限内に、提出してください。Word で作成し、PDF 化して、Word と PDF の両方で提出してください。
＊本文の字数は 4,000 字程度とします。あなたの報告書の本文の字数を（ ）に入れて本文末尾に記入してください。報告書は次のような構成にしてください。

タイトル
報告書を通じて言いたいことを、簡潔に表すタイトルをつけてください。

序論/はじめに（問題意識・仮説）：800字を目安とする。
なぜ短期集中セミナーに関心を抱き、最初はどんなテーマを提案したかを書いてください。

本論：⑴と⑵の合計で 2400 字を目安とする。
（1）グループワークで担った役割
グループのメンバーと話し合って、どのようにしてテーマを決めたか、それはいかなる「文化交流創成企画」か、グループワークを進める上であなたが果たした役割

は何か、フィールドワークを通じて外部の協力者に働きかける努力をどのようになしたかを書いてください。

(2) フィールドワークの成果とそれを踏まえた考察

フィールドワーク・グループワークを通じて遭遇した困難をどのように克服したか、あるいは課題として認識したか、そこからどのような知見を獲得できたかなど、プレゼンテーションを行った後に審査委員から送られるコメントも踏まえてフィールドワークを振り返ってください。そして、文献等も参照しながら、それが文化交流創成の理論的枠組みにどのように位置付けられるのか、あなた自身の考察を深め、論じてください。必要に応じて、文献を引用し（出典の書誌情報を明記）、注もつけてください。

結論/終わりに：800字を目安とする。

今回のグループワーク（文化交流創成企画）を今後どのように発展させて行きたいか、および、あなたの今後の大学・大学院の勉学において、あるいは将来の社会への働きかけにおいて、この短期集中セミナーでの体験が文化交流創成コーディネーターとしての将来の活動にどのような意味を持つと考えるかを書いてください。

＊このページの次のページから修了報告書を書き始めてください。冒頭に報告書タイトルと氏名を記入したのちに本文を書き始めてください。
＊修了報告書は、このページまでの２ページも付けたままの形で提出してください。
＊前述のように、Word と PDF の両方で提出してください。
＊ファイル名をあなたの「大学名・氏名」にして、メールに添付し、ICCO 運営事務局まで提出してください。(宛先は kumagusu@world.ryukoku.ac.jp へ送信してください。10 月 13 日までに受領メールがない時には上記のアドレスに再度ご連絡ください。)